

## 2023年度の連携・協働活動の計画

### 【目次】

1. 2023年度の連携・協働活動の計画	P.2
2. つばさ北小学校現地活動等②（10/16）実施計画（案）	P.3
3. 大和ハウス工業（株）埼玉支社地域共生活動（11月上旬）実施計画（案）	P.6
4. 第3回「埼玉セブンの森」環境保全活動（12/2）実施計画（案）	P.7
5. 2023年度の東京デザイン専門学校の進捗状況	P.8
6. エコプロ2023への参加について	P.10

### 【ご注意】

本資料は、生態系保護の観点から生物の位置に関わる情報などは非表示としています。  
ご了承下さい。

# 1. 2023年度の連携・協働活動の計画

● 2023年度9月以降の活動は下記を予定しています。

- つばさ北小学校                      10月16日(月) 校内及び現地での活動                      場所：つばさ北小・太郎右衛門自然再生地中池
- セブン-イレブン記念財団              12月2日(土)「埼玉セブンの森」環境保全活動              場所：太郎右衛門自然再生地中池
- 大和ハウス工業(株)埼玉支社      11月上中旬 地域連携活動                      場所：太郎右衛門自然再生地中池
- 東京デザイン専門学校              今後のTDAとの協議で調整する予定である。
- エコプロ2023                      12月6日(水)～12月8日(金)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
マーケット リサーチ										6日(水)～8日(金) ：エコプロ2023			
協働・連携	学校関係		11日(木)：現地活動等①/予備日 16日(火)					16日(月)：現地活動等②/予備日 19日(木)					
	つばさ北小学校												
	桶川西高校	29日(土)：かわじまはるかぜウォーク(科学部)											
	東京デザイン専門学校	次年度 実績 昨年度(参考)	30日(火)：現地視察		3日(月)：合同オリエンテーション 10日(月)・11日(火)：意見交換会			5日(火)：現地視察 11日(月)・12日(火)：意見交換会	上旬：プレゼンテーション 下旬：評価結果報告	上旬～中旬：採用案の修正作業 下旬：印刷	(日付未定)：表彰式		
NPO・民間企業等	8日(土)：「埼玉セブンの森」環境保全活動② 19日(水)：(株)サイサン新入社員研修	24日(火)：事前打合せ	28日(火)：オリエンテーション					3日(月)・4日(火)：プレゼンテーション 24日(月)：評価結果報告		6日(火)：表彰式			
										上旬：大和ハウス工業(株)地域共生活動	2日(土)：「埼玉セブンの森」環境保全活動③		

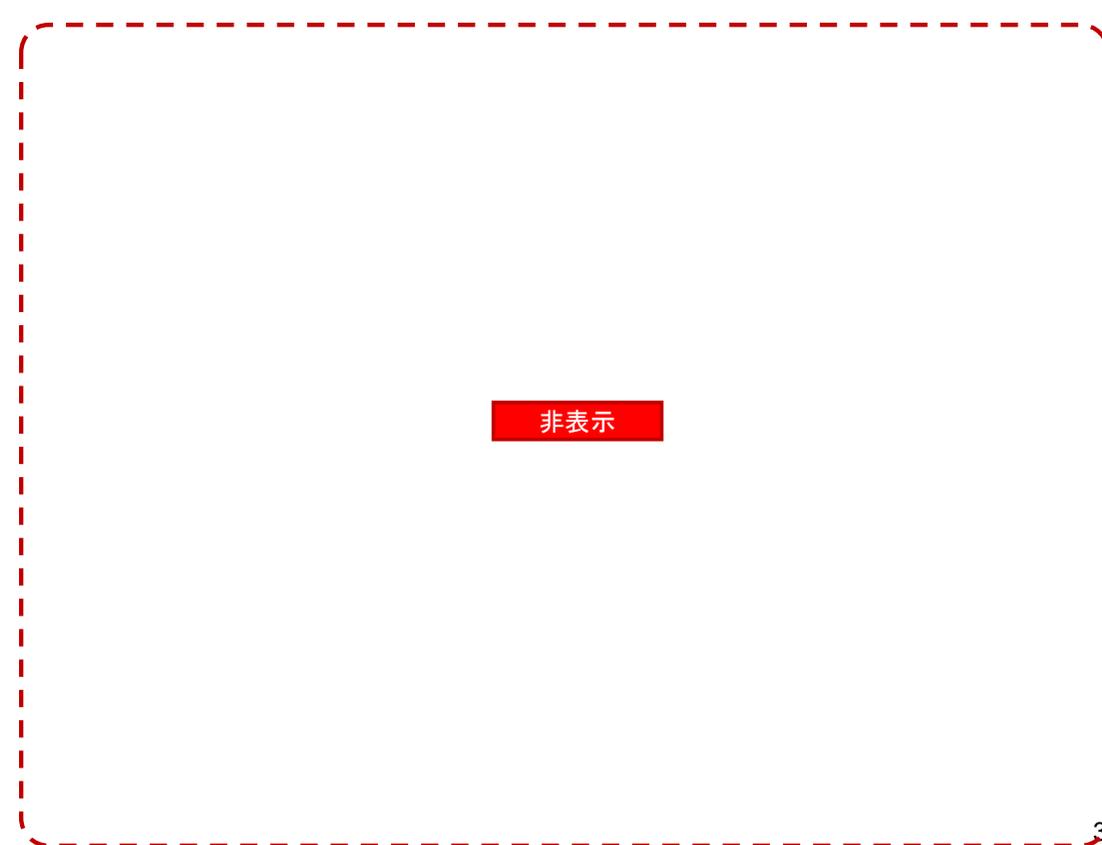
## 2. つばさ北小学校現地活動等②（10/16）実施計画（案）

- 経緯：協議会からつばさ北小学校に「荒川の草花を育てようプロジェクト」の参画を打診し、2019年度から連携が始まりました。今年度は5月16日（木）に1回目の現地活動等を実施し、現在学校にてカワラナデシコの苗を育ててもらっています。
- 期待される効果：子どもの頃から地元の自然に触れ合うことで、自然再生地への愛着を醸成するとともに維持管理活動を体験してもらうことで、自然環境への興味関心を養い、将来の維持管理の担い手確保につなげます。また、学校との連携の実績を生かして、地域の多様な主体との連携促進を進めます。
- 目的：自然再生地の取組みについての理解を深めるとともに、現地での自然体験活動を通して、自然再生地の自然環境を守ることの大切さを学習してもらうとともに維持管理の担い手として活動してもらうことを目的とします。
- 日時：10月16日（月）8:45～12:00※（予備日：10月19日（木）同時間） ※時間は前後する可能性があります。
- 内容：①学校で移植についての説明と植物の紹介（カワラナデシコ）、②自然再生地（現地）で（1）カワラナデシコの移植と（2）水生生物観察を実施  
※今年度より、学校を通じて保護者の関わりを促します。
- 必要資材：移植するカワラナデシコの苗、ブルーシート、たも網、かご網、魚類観察用水槽
- 対応者：協議会（2名）・運営事務局（4名）

【スケジュール】※今年度は保護者有志の参加も予定しています。

時間	内容
8:45(20)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■オリエンテーション（つばさ北小学校）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶(2分)</li> <li>・本日の流れの説明(1)</li> </ul> </li> <li>■草花の移植について                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの振り返り(7)</li> <li>・移植する植物の紹介(5)</li> <li>・自然再生地での体験活動についての説明(5)</li> </ul> </li> </ul>
9:05(15)	トイレ休憩・教室から八ツ保公民館へ移動
9:20(15)	バス移動（八ツ保公民館→中池駐車場）
9:35(10)	徒歩移動（駐車場→中池活動エリア）
9:45(50)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■現地活動「草花の移植作業」                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・移植時の注意点の説明</li> <li>・植物の移植作業</li> <li>・周辺の外来植物等の手抜き</li> </ul> </li> </ul>
10:35(10)	休憩
10:45(30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■体験活動「水生生物観察」                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に設置した仕掛けの回収</li> <li>・仕掛けに入った水生生物のうち、主だった種を解説</li> </ul> </li> </ul>
11:15(5)	■閉会挨拶
11:20(10)	徒歩移動（中池活動エリア→駐車場）
11:30(15)	バス移動（中池駐車場→八ツ保公民館）
11:45	八ツ保公民館到着

【現地活動場所】



# (補足-1) これまでの河原草地のカワラナデシコ移植状況と計画

非表示

非表示

### 3. 大和ハウス工業（株）埼玉支社 地域共生活動（11月上旬） 実施計画（案）

- 経緯：大和ハウス工業（株）より、昨年度に引き続き、埼玉支社での地域共生活動として太郎右衛門自然再生地での活動の受け入れの打診がありました。なお、この活動は、R2年度より始まりました。昨年度と同等規模（約230名）の参加が予定されることから、令和4年度に作成した維持管理作業ロードマップ（案）の内容並びに今年1月の巡視における協議結果に応じて、中池入口の除草とノウルシの移植を行います。
- 期待される効果：多人数の参加により、中池入口付近の草地エリアに繁茂した外来植物等の除草など、人力的に継続的な取り組みが困難であった箇所の維持管理を効率的に進めることができます。また、今回から目指す環境を具体的に設定することで、今後も積極的に維持管理にご協力いただけるよう、従業員のモチベーションのさらなる向上をねらいます。
- 目的：
  - ・中池入口付近の草地において、繁茂する外来植物等の除草を行います。
  - ・維持管理の将来像を具体化するため、ノウルシの移植を行います。
  - ・自然再生地の意義やここでの活動について学んでもらうとともに、連携・協働により維持管理作業を行うことで、自然再生地の湿地環境の創出を目指します。
- 日時：2023年11月上旬 14:20～16:00
- 内容：
  - ・中池入口の外来植物等の除草
  - ・ノウルシの移植
 ※今年度は生育状況のモニタリングを行うため、低地にて1×2m程度のコドラートを2か所設定し、ノウルシの根茎（下池エリアより採取）を移植します。
  - ・自然再生地の解説：自然再生の経緯や意義等について紹介 等 ※解散後、希望者のみ対象に実施します。
- 対応者：協議会（3名）・運営事務局（4名）

#### 【スケジュール】

#### 【活動場所】

時間	場所	内容	備考
10:00～	下池エリア /倉庫	■ノウルシの根の掘り取り ■備品等準備	
14:20(10)	駐車場	■開会式 ■オリエンテーション	
14:40(40)	中池入口	Aグループ：200名程度	Bグループ：20名程度
		■ノウルシ移植範囲のつる性植物や外来植物等の除草	■ノウルシ移植範囲の耕耘 ※終了し次第、Aグループと合流
15:20(10)	中池入口	■ノウルシの根含有土の埋め戻し	
15:30(5)	中池入口	■記念撮影	
15:35(10)	中池入口	■閉会	
15:45	中池入口	解散	
15:45(15)	中池保全エリア	■自然再生地の解説（希望者のみ）	

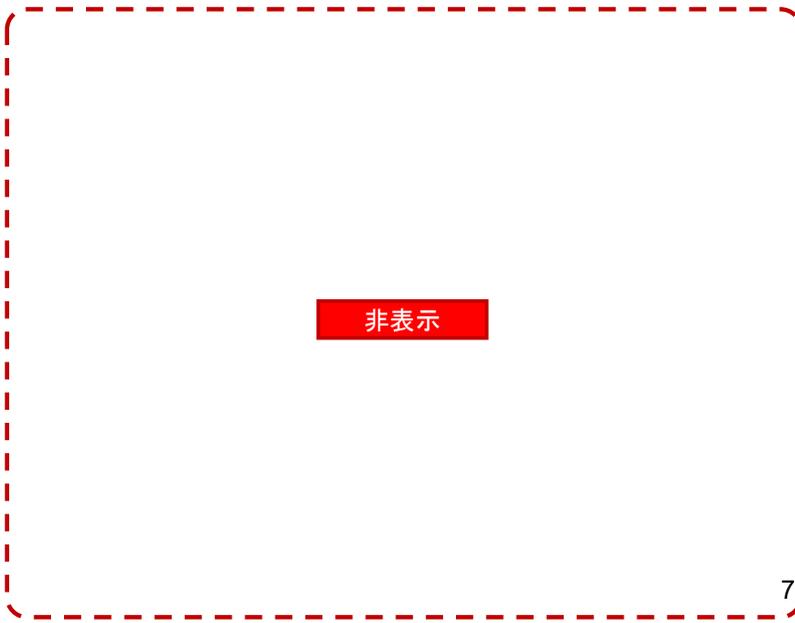
非表示

# 4. 第3回「埼玉セブンの森」環境保全活動（12/2）実施計画（案）

- 経緯：2022年11月9日(水)の「埼玉セブンの森」協定を締結し、今回は3回目の環境保全活動となります。多人数の参加が見込まれることから、令和4年度に作成した維持管理作業ロードマップ（案）の内容並びに現況に応じて、12月の作業に見合った作業内容を中心に行うとともに、第1回実施から継続的なモニタリング結果とするためにカヤネズミの生息状況調査を行います。
- 期待される効果：100名規模の多人数の参加が見込まれ、人手が必要な作業を進めることができます。また、セブン-イレブングループという大企業内で募集をかけることで広報効果が期待されます。さらに、関係者は家族での参加も見込まれることから、将来の担い手確保にもつながると考えられます。
- 目的：
  - ・サクラソウ群落再生地ではヨシ刈りの運び出しと枯葉の除去を行い、来年の在来植物の発芽促進を目指します。
  - ・オギ群落再生地では、つる性植物や被圧する外来植物、ノイバラ等を除草し、自然再生事業の目標種であるカヤネズミが生息するオギ群落形成を目指します。
  - ・竹の拡大が見られるため、オギ群落と河原草地の竹の幼木の伐採を行います。
  - ・荒川の自然環境と保全再生の大切さについて、自然再生地の取組状況の解説と自然散策を通して、楽しみながら学ぶ機会を提供します。
  - ・自然再生事業の目標種であるカヤネズミの生息状況を把握するモニタリングの一環として、カヤネズミの球巣探しを行います。
- 日時：2023年12月2日（土）9:30～12:00
- 内容：3グループに分かれて以下の活動を行います。
  - 【環境保全活動】
    - ・サクラソウ群落再生地の刈り取ったヨシの運び出し
    - ・オギ群落再生地のつる性植物や外来植物等の除草とノイバラ等の伐採
    - ・オギ群落周辺と河原草地に侵入してきた竹の伐採
  - 【自然再生地の学び】
    - ・（初参加者を対象）自然再生事業の経緯や意義、取組み等について紹介 等
  - 【モニタリング体験】
    - ・カヤネズミの生息状況調査
- 対応者：協議会（3名）・運営事務局（4名）

## 【スケジュール】

時間	場所	内容	備考
9:15(15)	中池駐車場	受付開始	
9:30～9:45(15)		移動（トイレ）	
9:45(10)	チガヤ草地	■ オリエンテーション	
9:55～10:00(5)		移動（各作業場所へ）	
10:00～11:40(100)	各活動エリア	■ 学びの時間【中池保全エリア】※ ■ 環境保全活動①：枯れたつる植物・ノイバラの除去【オギ群落再生地】 ■ 環境保全活動②：侵入してきた竹・シンジュの伐採【オギ群落再生地】 ■ 環境保全活動③：ヨシの運び出しと落ち葉の除去【サクラソウ群落再生地】 ■ モニタリング体験：カヤネズミの調査・オギ面積調査【オギ原・オギ群落再生地】	※初参加者には「学びの時間」に参加してもらいます
11:40(20)	チガヤ草地	■ 表彰 ■ 記念撮影 ■ 閉会	
12:00		解散・移動	

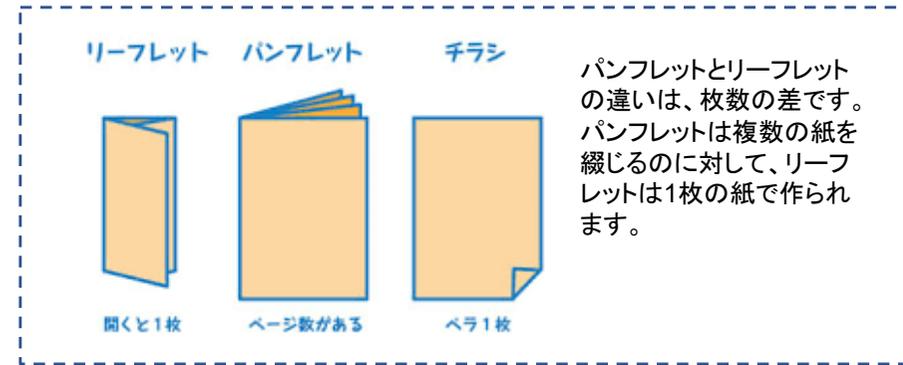


# 5. 2023年度東京デザイン専門学校の進捗状況

●東京デザイン専門学校ビジュアルデザイン科3年生（A組20名、B組20名）の皆さんと、マップリーフレット制作を進めています。

## ○基本方針

- ・ 自然再生地の認知度向上や、維持管理をはじめ協議会の諸活動への関心を高めることをプロジェクトの目的とする。
- ・ マップリーフレット制作は、「自然再生地で出来ることや、その楽しさを伝え、中池来訪を促進する」ことを目標とする。
  - ✓ 「中池を知る → 関心を持つ → 価値を感じる → 利用する → 愛着を持つ」というプロセスの先に、自然再生地の認知向上、維持管理活動や協議会活動全体への理解がある。
  - ✓ 3種類の制作課題を設定し、各々の最優秀賞を採用案とする。
  - ✓ 制作課題の企画はグループワーク、デザイン編集は個人ワークで取り組む。



## ○講義内容

- ・ 目的：デザインによる問題解決  
～デザインので「荒川太郎右衛門自然再生地」の価値を高める～
- ・ 課題：マップリーフレットの企画デザイン

## ○2023スケジュール（案）

年月	2023年 5月	6月	7月					8月	9月					10月				11月					12月					
週	5		1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
講義	30日 現地視察		4～7日 企画 (グループワーク)	11,12日 企画 修正				夏 休 み	デザイン編集 (個人ワーク)					プレゼンテーション (2日)			評価選定	評価結果報告 (1日)	採用案の 修正作業								表彰式 (1日)	
		3日 合同オリエン テーション		10,11日 意見交換会		13,14日 企画プレゼン																						
	5月30日		現地視察																									
	7月3日		合同オリエンテーション																									
	7月10日・11日		意見交換会（グループワーク）																									
	10月上旬		プレゼンテーション																									
	10月末		評価結果報告																									
	11月上～中旬		採用案の修正作業																									
	11月下旬		印刷																									
	12月		表彰式																									

# 5. 2023年度東京デザイン専門学校の進捗状況

中池現地視察 (2023.5.30)

- 課題に取り組むフィールドがどのような場所か自分の目で見てもらうため、中池を見学しながら取組内容や自然再生地についてガイドを行った。
- 竹林ではタヌキの溜糞探しを実施し、中池広場では虫捕り体験を実施した。

非表示

Aクラス・Bクラス 合同オリエンテーション (2023.7.3)

- 協議会メンバーが東京デザイン専門学校を訪問して、オリエンテーションを実施した。
- 自然再生事業の概要や、太郎右衛門自然再生地が抱える課題を説明した。
- また、取組課題への理解を深めて頂くため、課題の補足説明を行った。

非表示

意見交換会 (2023.7.10・11)

- 協議会メンバーが東京デザイン専門学校を訪問して、各グループの企画について意見交換会を実施した。
- 事前に学生に記載して頂いた質問相談シートをもとに、不明点やリクエスト等を学生と協議会メンバーでディスカッションした。

非表示

## 6. エコプロ2023への参加について

- 今年度は12月6日（水）から12月8日（金）に開催予定です。
- 協議会及び運営事務所では12月7日（木）訪問を予定しています。



SDGs Week EXPO 2023  
**エコプロ2023**  
12月6日水 ▶ 8日金 10:00~17:00  
会場 東京ビッグサイト(東ホール) 主催 (一社)サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社  
企業のSDGsの取り組みを学生や企業に直接PRできる大規模環境展示会  
【2022年実績】 出展者数: 496社・団体 / 来場者数: 61,541人 (内、小中高生8,952人)  
出展企業・団体募集 ▶

